

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と効果・検証について（お知らせ）

令和2年度、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況等は、次のとおりです。

（令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況一覧）

事業番号	事業名 (目的等)	実施概況	コロナ感染症対応分 総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業期間 始期	事業期間 終期	事業実績	事業の効果・検証
1	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金 (感染拡大防止のための休業要請等に応じた中小企業者等の雇用及び事業活動の維持を支援)	休業（又は時短）対象業種の中小企業者及び個人事業主に1事業者につき10万円（又は5万円）給付	9,500,000	9,500,000	R2.5	R2.8	115事業者	県の「感染拡大防止協力金」に上乗せ支給することにより、多くの事業者が利用制限の協力に応じることで、感染拡大防止に一定の効果、及び事業の継続及び運営の安定を図ることができた。
2	うたづっこ応援給付金事業 (休校及び登園自粛の長期化により生活への負担が増えている子育て世帯の経済的影響を緩和)	0歳児～高校生の父母等に対し児童一人につき3万円（児童扶養手当受給資格者に対し児童一人につき2万円を加算）給付	106,210,000	95,698,546	R2.5	R2.8	3,313人	休校及び登園自粛の長期化により生活への負担が増えている子育て世帯の経済的影響を緩和に繋がった。
3	宇多津町学習者用コンピュータ等機器購入事業 (遠隔・オンライン学習の環境を整備)	タブレット端末一人一台整備 対象 町立小中学校	38,948,600	38,946,000	R2.7	R2.12	端末1,600台 学校数3校	新型コロナウイルス感染症の拡大による休校、学級閉鎖等の学習機会の喪失、及びコロナ禍でのデジタル教育推進への対応として、整備された端末等を適切に活用することにより、家庭学習が可能になり学びの保障がはかられたほか、学習活動がより充実し情報活用能力向上に寄与した。
4	宇多津町こんには赤ちゃん応援給付金 (特別定額給付金の基準日（令和2年4月27日）を過ぎて出産した母親に給付金を支給)	子ども一人につき10万円支給 対象 母親（産婦）	15,500,000	15,500,000	R2.9	R3.3	10万円×170人	感染予防対策の長期化による負担が増大している産婦の負担軽減に繋がった。
5	インフルエンザ・肺炎球菌感染症ワクチン予防接種助成事業 (インフルエンザ及び肺炎球菌感染症ワクチンの予防接種事業への助成)	インフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチン予防接種事業に係る経費へ交付金充当	8,398,660	8,196,000	R2.10	R3.3	インフルエンザワクチン予防接種 3861人 肺炎球菌ワクチン予防接種 139人	予防接種率が向上することにより、感染拡大を防ぐことができた。
6	宇多津町がんばろうシルバー応援給付金 (感染拡大防止対策の長期化により生活への負担が増えている高齢者を応援)	70歳以上の町民一人につき1万円支給	29,850,000	29,850,000	R2.10	R3.3	1万円×2,963人	感染拡大防止対策の長期化により生活への負担が増えている高齢者を応援に繋がった。
7	宇多津プレミアム商品券事業 (域経済と市民生活に活気を取り戻し、地域の活性化を図るため、プレミアム付き商品券を発行)	商品券（1万部）のプレミアム分及び商品券発行に係る事務経費の補助 対象 商工会	12,027,454	12,027,454	R2.5	R3.2	1万部（完売） 利用可能加盟店舗数171	プレミアム部分を付加したことにより、町内への消費喚起に繋がった。
8	宇多津町新型コロナウイルス関連融資利用応援給付金 (町内事業者等の事業継続を支援)	新型コロナウイルス関連融資を受けた町内事業者等へ10万円給付	17,500,000	17,500,000	R2.5	R3.2	助成金給付件数175件	給付金の支払いにより、収入減により融資を受けていた事業者の事業継続及び運営の安定を図ることができた。
		計	237,934,714	227,218,000				